

第4回現業政策集会

県職現業分科会 2023年7月23日(日) @名古屋国際会議場1号館3F「133+144」

① タイトル

未来に繋ぐ我々の技術
～全職種で採用を！～

② 開催趣旨

県職現業の業務内容は道路維持や運転士、さらには試験研究機関と多岐にわたり、また住民に身近な業務が多くないものの、重要な役割を果たしている。今後、技術を継承していくとともに、さらなるサービスの拡充にむけた新たな業務が求められる。

道路維持管理業務では、道路機能の強化、質の向上のため、これまで以上に現場での業務が複雑化し専門性の知識が必要である。また運転士では、運転業務に留まらず、講習講師などの新たな職の確立が重要であり、試験研究機関では、培ってきた技術や経験をもとに研究員の補助など業務の拡大が求められる。

質の高い公共サービスの提供にむけ、技術の継承は必要不可欠であり、そのために必要な新規採用を勝ち取るべく、職種に応じた新たな職域の拡大などの議論を行い、新規採用へと繋げていく。

③ 日程

- 9:30 開会あいさつ
- 9:40 講演「これからの道路管理者に求められるもの」
自治労現業局長 吉村 秀則
- 10:25 質疑応答
- 10:40 休憩
- 10:50 単組報告①「現業職員の新採用獲得に係る運動の到達点と課題」
岩手県本部・岩手県職員労働組合 日下 貴行
- 11:10 質疑応答
- 11:20 単組報告②「福岡県における農林業総合試験場における現業業務の見直しと新規採用の取り組み」
福岡県本部・福岡県職員労働組合 山野 大輔
- 11:40 質疑応答
- 11:50 グループワーク
「職場課題を共有し、今後の業務について話し合おう」
「新規採用に向けて、単組の情報を共有し、職種別で直営の必要性や課題等についてグループ討議を行います。また、業務上に委託業者及び会計年度職員との関わりのなかで、業務範囲の区分・連携等での課題についても議論します」
- 12:00 昼食休憩
- 13:00 グループワーク（職種別）
- 14:30 報告、まとめ
- 15:00閉会